

学校通信 耕



河北町立谷地西部小学校
令和7年11月28日 発行
No. 333



学校 HP

教育目標 一人ひとりが 自分らしく育つ学校づくり
みんなの合言葉「やってみよう、かかわろう、感じよう・考えよう」

授業参観・PTA親子研修会

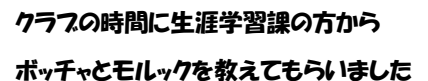
10月31日に、授業参観、PTA親子研修会を行いました。初めは全校合唱。2学期から音楽の時間に練習してきた歌声を保護者の皆さんに聞いていただきました。1学期の授業参観の時よりもさらに堂々とした立ち姿と歌声でした。1、2年生の授業参観は、それぞれの学年の音読劇発表会。自分たちで会を進め、感想発表の場面では、保護者の方にたくさん指名して、感想をいただいていた。3～6年生は、谷地西部小の特色でもある個人総合「はかせちゃんタイム」の発表。一人一人の「知りたい」「はてな？」を探究し、まとめ、相手に伝わるよう発表になるよう工夫を重ねて当日を迎えました。自分の体験に基づいた言葉は聞いている人の心にしっかり届きました。保護者の方からも感想カードをたくさん書いていただき、とても満足そうでした。午後からは、PTA 親子研修。キマイラ代表・荒木優希さんを講師に、親子体操とパルクールの体験をしました。親子で体を動かし、笑顔いっぱいになりました。子どもたちの活動にエールを送っていただいた保護者の皆様に感謝いたします。



親子研修会では、荒木優希先生のご指導のもと、親子体操とパルクール体験に挑戦しました。特にパルクールは初体験の人がほとんどでしたが、子ども達は「どうすればうまくできるか」を考えながら、夢中になって体を動かしていました。最初は戸惑いを見せていた子も、先生や保護者の方に見守られながら、ジャンプや着地といった基本の動きを笑顔でクリア。失敗を恐れずに挑戦し、小さな成功を積み重ねることで、大きな達成感を味わうことができたようです。この貴重な体験を通し、自分の身体の使い方を知り、体を動かすことの楽しさを再発見できた1日となりました。

学習支援部長 宇野直浩

《お礼の手紙より》



6 学年保護者代表 山口・阿部・齋藤

☆お知らせ☆ 学校だよりは谷地西部小 HP でもご覧いただけます。また、子ども達の日々の様子は、HP 内の学校ブログで紹介しています。「耕」タイトルの右端 QR コードからどうぞ！